

※文字の大きさは Meiryō UI /12 ポイント以上とし、行間・文字間、上下左右の余白は変更しないでください。  
 ※具体的に示したい図、写真、表、グラフなどは、(写真1) (表1) などと文中に記載し、右ページに(写真1) (表1) などと表記の上、貼り付けてください。  
 ※文章と図等を組み合わせながら作成することも可能です。各項目の枠の上下幅は変更可能です。  
 ※いずれの場合も、必ず A 3 片面 1 枚におさまるように作成してください。ファイルサイズは 5 MB 以下としてください。

※事務局記入欄  
 No. D-42

【様式 2】

**部門名：**  
 校内研修プログラム開発・実践部門

**エントリー名：**  
 (愛媛県新居浜市立金栄小学校 黒河 幸彦  
 平成 30 年度第 1 回副校長 教頭等研修会)

**活動名：**危機管理  
 ～危機管理意識を高める校内研修～

**解決すべき課題：**

(1) 児童、教職員に対する学校安全に関する危機管理意識の高揚

(2) 「いじめ未然防止」と「いじめ問題の組織的対応」

**目標・方針：** ※課題を解決するためにどんなストーリーやシナリオを構想して、活動内容を組み立てたのか、記載してください。

(1) 児童の登校の様子を見てみると、安全に対する意識が低い。また、若手教職員の危機意識の低さがあり、校内研修等で様々な事例研修、現地研修を行うことにより、危機管理意識の高揚を目指す。

(2) いじめ防止対策推進法をふまえ、徹底的にいじめ根絶を図ろうという児童、教職員の強い信念を植え付けさせることを目指す。

**活動内容：** ※目標・方針に基づいてどのような活動を行ったか、また、複数の活動を展開した場合はその位置づけや関連性を記載してください

(1) 通学路における安全の確保のため、公民館、自治会、見守り隊、教育委員会、通学路安全対策アドバイザーの協力を得て、通学路の点検を実施した。(写真 1、2)

(2) リスクマネジメントや教育法規の教職員研修を行い、安全教育に関する意識を高めた。(写真 3)

(3) 全校児童によるなかま集会を行い、児童たちがいじめに対する取組を各学年が発表した。(写真 4) また、絆アンケートの実施によりいじめの把握に努めた。(図 1)

(4) 通学班集会を行い、通学路の確認、危険箇所(図 2)の確認など話し合い、安全に登校できる体制を整えた。また、警察の方を招き、交通安全教室を実施し、安全に対する意識を高めた。(写真 5)

(5) 地域住民とともに総合防災訓練を実施し、防災体制の充実と応急対策機能の向上を図った。(写真 6)

(6) 教職員による不祥事のための「自己チェック表」を毎月、実施し、自己管理の徹底をさせた。(図 3)

**活動の成果：** ※課題設定に対して、どんな影響、変化あったか、参加者の声など客観的な情報・データとともに記入して下さい。

(1) 通学路の現場を確認することで、新たな改善点が出てきた。交差点のコーナーにラバーボールの設置を市に要望したり、歩行者用信号機の設置を警察の方に要望したりなど、要望事項が確認できた。これにより、教職員の危機管理意識の高揚につながった。

(2) 危機管理意識に対する児童への指導が教職員が共通理解のもと、熱意をもって実施され、学校安全の指導に生かした。これにより、児童の危機意識に対する考えが高まった。

(3) 学校、家庭地域との連携を図ることで、安心・安全な学校づくりができた。

**アピールポイント (アイデアや工夫)：** ※3～5 つ程度、箇条書きしてください

(1) 危機管理意識を高揚させるために通学路の点検や地域住民との総合防災訓練を実施した。

(2) 管理職がリーダーシップを取り、率先して、研修講師になり、地域とも連絡を取り合うなど熱意をもって教職員に伝え、全教職員を組織として動かした。

(3) 学校運営協議会が今年度から始まり、学校と家庭・地域が連携させた取組である。

写真 1「通学路合同点検」



写真 2「通学路合同点検」



写真 3「教職員研修」



写真 4「なかま集会」

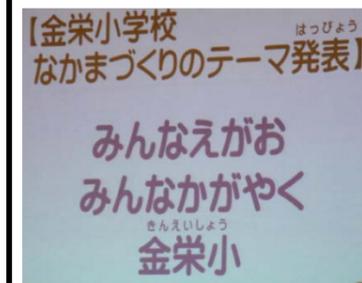


写真 5「交通安全教室」



写真 6「総合防災訓練」



絆アンケート (5月)

1. 通学路の現場を確認することで、新たな改善点が出てきた。交差点のコーナーにラバーボールの設置を市に要望したり、歩行者用信号機の設置を警察の方に要望したりなど、要望事項が確認できた。これにより、教職員の危機管理意識の高揚につながった。

2. 危機管理意識に対する児童への指導が教職員が共通理解のもと、熱意をもって実施され、学校安全の指導に生かした。これにより、児童の危機意識に対する考えが高まった。

3. 学校、家庭地域との連携を図ることで、安心・安全な学校づくりができた。

通学班一覧表

通学班番号	班名	班長	副班長	通学路	危険箇所	対策
401	1年1組	山本 太郎	佐藤 花子	山本町	横断歩道	ラバーボール設置
402	1年2組	田中 健太	鈴木 美咲	田中町	急勾配	手すり設置
403	1年3組	高橋 誠	伊藤 莉子	高橋町	交差点	信号機設置
404	1年4組	中村 大輔	小林 千尋	中村町	歩道狭小	歩道拡張
405	1年5組	渡辺 拓也	山崎 真由	渡辺町	ガードレール	ガードレール設置
406	1年6組	佐々木 悠太	藤田 舞	佐々木町	急カーブ	カーブ警報
407	1年7組	松本 健一	水野 結衣	松本町	歩道破損	歩道修繕
408	1年8組	山崎 大輔	佐藤 花子	山崎町	横断歩道	ラバーボール設置
409	1年9組	田中 健太	鈴木 美咲	田中町	急勾配	手すり設置
410	1年10組	高橋 誠	伊藤 莉子	高橋町	交差点	信号機設置
411	1年11組	中村 大輔	小林 千尋	中村町	歩道狭小	歩道拡張
412	1年12組	渡辺 拓也	山崎 真由	渡辺町	ガードレール	ガードレール設置
413	1年13組	佐々木 悠太	藤田 舞	佐々木町	急カーブ	カーブ警報
414	1年14組	松本 健一	水野 結衣	松本町	歩道破損	歩道修繕
415	1年15組	山崎 大輔	佐藤 花子	山崎町	横断歩道	ラバーボール設置
416	1年16組	田中 健太	鈴木 美咲	田中町	急勾配	手すり設置
417	1年17組	高橋 誠	伊藤 莉子	高橋町	交差点	信号機設置
418	1年18組	中村 大輔	小林 千尋	中村町	歩道狭小	歩道拡張
419	1年19組	渡辺 拓也	山崎 真由	渡辺町	ガードレール	ガードレール設置
420	1年20組	佐々木 悠太	藤田 舞	佐々木町	急カーブ	カーブ警報

図 1「絆アンケート」

図 2「通学班一覧表」

不祥事防止のための「自己チェック表」 (4月)

氏名( 姓 )

3:厳禁にできる 2:できる 1:少しはできる 0:できていない

不祥事防止のための「自己チェック表」	3	2	1	0
1 公衆目撃者の確保				
2 通学路の点検				
3 通学路の清掃				
4 通学路の照明				
5 通学路の危険箇所				
6 通学路の危険箇所				
7 通学路の危険箇所				
8 通学路の危険箇所				
9 通学路の危険箇所				

通学路の交通安全

1 自分が加害者になる可能性があることを常に認識して運転している。	
2 通学路や通学時、自分などの安全は、常に確認し、ゆとりをもって運転している。	
3 通学路や通学時、自分などの安全は、常に確認し、ゆとりをもって運転している。	

図 3「教職員自己チェック表」